

あかこっこ



あかこっこはインターネットでカラー版が見られます。http://www.wbsj.org/sanctuary/miyake/

伊ヶ谷の海はフィッシュウォッチングも楽しい!

海遊びが楽しい季節になりましたね。島の西側にある伊ヶ谷の海は、海水浴で人気のスポットですが、シュノーケリングでの生き物観察も楽しい場所です。

6月12日に、私が伊ヶ谷で見た生き物たちを紹介します。最初に出会ったのは、クサフグ。波で作られた美しい砂の模様を見ていたら、砂の中から飛び出してきました。クサフグは、砂に潜る習性があり、砂から目だけを出していることもあります。

少し泳いで、栈橋の岸壁周辺を見ると、オヤビッチャやカゴカキダイ、タカノハダイなどのカラフルな魚が優雅に泳いでいました。壁には色とりどりのイバラカンザシがたくさん。壁の隙間をのぞくと、ウツボやオトヒメエビが見られました。

三宅島には、長太郎池をはじめ、フィッシュウォッチングに良い場所がたくさんあります。それらの多くは溶岩が固まってできた潮だまりですが、伊ヶ谷の海には砂地が広がり、外海とも直接つながっています。このような環境の違いから、長太郎池などとは違う生き物たちも見られます。サンゴやハシゴ、ブイの下など、いろんな場所を探してみてください。たくさんの出会いが待っていますよ。(文 T・K、絵 H・M)



■無料開館のお知らせ

バードアイランド三宅島にちなんで、毎月酉（鳥）の日が入館無料になります。
7月の無料開館日は9日（火）、20（土）です。

三宅島自然ふれあいセンター・アカコッコ館

2024.07 vol.328

■開館 9:00~16:30 ■休館日 月曜日（祝日の場合はその翌日）■利用料 200円（中学生以下と65才以上は無料）

■〒100-1211 東京都三宅島三宅村坪田 4188 ■TEL 04994-6-0410 ■FAX 04994-6-0458

■E-mail miyakejima@wbsj.org ■HP <http://www.wbsj.org/sanctuary/miyake/>（こちらからはカラー版をダウンロードできます。

こちらのQRコードからアカコッコ館ホームページにアクセスできます→



イベント情報

釜方海岸磯遊び

潮の引いた磯でカニやドカリ、ちいさな魚を集めてミニ水族館を作ろう

- 【日にち】 7月20日（土）、8月4日（日）、18日（日）
- 【時間】 9：30～11：00
- 【場所】 釜方海岸（海況により変更あり）
- 【定員】 15名（要申し込み） 〆切は各回前日
- 【対象】 どなたでも 小さなお子さんは保護者同伴のこと
- 【持ち物】 飲み物、タオル、濡れても良い格好、岩場で滑らない靴
あれば採集用の網※、シュノーケルセット、
必要に応じてライフジャケット（貸し出しあり）
※生き物は観察後にもとの場所に返します

参加費
無料



長太郎池フィッシュウォッチング

レンジャーといっしょに潮だまりの生き物を観察しよう

- 【日時】 7月21日（日） 9：30～11：00
8月 3日（土） 9：30～11：00
8月17日（土） 9：00～10：30
- 【場所】 長太郎池（海況により変更あり）
- 【対象】 ひとりでシュノーケリングができる方
- 【定員】 6名（要申し込み） 〆切は各回前日
- 【持ち物】 着替え、飲み物、泳げる格好、マリンシューズ、シュノーケルセット、
必要に応じてライフジャケット（貸し出しあり）

参加費
無料



お申込み・お問い合わせ

アカコッコ館 TEL：04994-6-0410 MAIL：miyakejima@wbsj.org

●海で遊ぶときは、長そで、長ズボンで！

今の季節、海は最高の遊び場ですが、ケガの危険も少なくありません。

海には、毒針を持ったクラゲなど、危険な生き物も生息しています。それらに襲われることは、基本的にありませんが、隠れるのが上手な生き物も多いです。気付かぬうちに触ったり、踏んでしまう危険があります。また、生き物以外にも、とがったガラス片などの危険な漂着物もあります。

海にきたら、まわりをよく見て、危ないモノが無いか確認することが大切です。

しかし、どんなに気を付けていても、事故は起こるもの。そのため、肌をなるべく出さないことが重要です。長そで、長ズボン、軍手、マリンシューズを身に付けて安全に海を楽しみましょう！

アカコッコ館のブログではさまざまな生き物を写真付きで紹介しています。
ぜひご覧ください。 <https://miyakejima.seesaa.net/>